資料提供：2014年12月24日(水)
送信元： 六甲山観光株式会社
六甲オルゴールミュージアム
NEWS RELEASE

行こう！六甲
Let's go to ROKKOSAN

六甲オルゴールミュージアム
企画展「からくり人形 西洋と日本 ～不思議や魅力～」開催記念
江戸からくり復元師の実演付き講演会を1月11日(日)に開催

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市 社長：藤原崇起）のグループ会社である、六甲山観光株式会社（本社：神戸市 社長：岡本交右）が、六甲山上で運営する六甲オルゴールミュージアム（博物館相当施設）では、2015年1月9日（金）から3月18日（水）まで、企画展「からくり人形 西洋と日本 ～不思議や魅力～」を開催します。開催記念イベントとして、1月11日（日）に江戸からくり復元師、峰崎十五（みねさきそうご）を招いての実演を交えた講演会を開催いたします。

企画展「からくり人形 西洋と日本 ～不思議や魅力～」概要

この企画展では、19世紀後半に西洋で盛んに制作された「自動人形（オートマタ）」と日本で独自に発達した「江戸からくり」を比較しながら、それぞれの歴史や仕組みを紹介します。1日7回行う実演では、出展品が実際に動く様子を見ることができます。合わせて自動人形と江戸からくりに活かされた、それぞれの技術（金属の加工技術、木工技術など）の特徴や文化背景の違いなどをパネルで解説します。

【開催期間】 2015年1月9日（金）～3月18日（水） ※休館日：木曜日

【実演時間】 10時30分から16時30分の毎時30分から1日7回
各回約15分間
・毎時00分からは、オルゴールコンサートを実施。
・入館料のみで参加可能。

【出展品例】
・エクリヴァン（自動人形）
・アクロバットをするピエロ（自動人形）
・弓曳童子（ゆみひきどうじ）（江戸からくり）
・茶運人形（ちゃはこびにんぎょう）（江戸からくり）など

エクリヴァン（自動人形）
手紙を書く仕草をするピエロが居眠りをします。再び目覚めた後に、消えかけたランプに火を灯し直して、手紙を書く仕草を続けます。

企画展開催記念
江戸からくり復元師を招いての実演付き講演会

企画展開催を記念して、江戸からくり復元師、峰崎十五を招いて、実演つきの講演会を開催します。西洋のからくりと比較しつつ、江戸からくりの特徴や復元時のエピソード等を実演を交えて紹介します。

【開催日】 2015年1月11日（日）
【開催時間】 10時05分～45分、14時～14時45分
【 出 演 】 江戸からくり復元師、峰崎十五

＜峰崎十五（みねさきそうご）プロフィール＞

1942年　鹿児島県生まれ。
1965年　大阪府警白バイ隊入隊。
1982年　大阪府警を退職。以降、江戸からくりの復元修理に携わる。
1990年　田中久重作「弓曳童子」を修復。現代の技術では不可能と言われていた同作品の復元にも成功し、注目を集める。
2005年　同様に復元困難な「連理返り」を復元。
2013年　同じく「人形吹き矢を吹くからくり」（峰崎氏所蔵文献原文ママ）を完成。

江戸からくり復元師
峰崎十五

※峰崎氏へのインタビュー取材も可能です。

弓曳童子（江戸からくり）
矢台から矢を取って弓につがえ、的に向かって矢を放ちます。

＜リリースに関するお問い合わせ先＞
六甲オルゴールミュージアム
TEL：078－891－1284／FAX：078－891－0111

＜営業概要＞
【入 館 料】大人（中学生以上）1，030円、小人（4歳～小学生）510円
【営業時間】10：00～17：00（16：20受付終了）
【休 館 日】木曜日
【所 在 地】〒657－0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512－145